

普通科2年生文系



D-I グランプリ（ディベート本戦）を実施！

普通科2年生文系「SS KECRe II」の授業では毎年、「D-I グランプリ（ディベート本戦）」を行っています。ディベートは、ある論題（テーマ）について、肯定派と否定派が議論を繰り広げ、その議論を聞いていた第三者が審判となり、どちらがより説得力があるかを判定します。ディベート学習を通して、論題背景や発言内容等の理解力、発言内容を客観的に分析する力（批判的思考力）、自らの考えを的確に効率よく伝える伝達力等が身に付きます。9月18日（木）、『日本の後期高齢者の運転免許証はすべて返納すべきである。是か非か。』についてディベートの本戦を行いました。審判には普通科2年生理系・環境科学科2年生の生徒が参加しました。当日は、非常に白熱した論戦が繰り広げられました。以下、生徒の感想です。



- ディベートを通してさまざまな資料の調べ方や、それをどう使い、どう相手に説得力のあるように伝えるかということ学ぶことができた。
- 今までのエビデンスとか調べたことが全部出し切れて楽しかった。
- 今まで考えたことがない論題なので聞いていておもしろかったです。肯定側も否定側も言っていることが正しいと思うので決めるのが難しかったです。



K-STEAM講座「天文学・地学講座」を実施！

9月19日（金）の夜、K-STEAM講座「天文学・地学講座」を実施しました。中高生の希望者29名が参加しました。放課後に学校をバスで出発し、約1時間半で2021年7月7日にリニューアルオープンした「みさと天文台」に到着しました。天候は曇天でしたが、星空観測会の終盤で雲がとれ、少しでしたが星空を観察することができました。また、みさと天文台長である山内千里様をはじめ、職員の方々が天文に関する話を丁寧にしてくださいました。



- 講師の先生は教育の問題点や宇宙の構造、望遠鏡の仕組みなどを大変分かりやすく教えてください、とても貴重な経験ができました。自分の想像を超えたお話が聞けて楽しかったです。
- 学校の授業では学べないことまで教えてもらいました。望遠鏡の仕組みや惑星がどういう風に動いているか等知ることができてとても面白かったです。
- 私は物理が好きなのですが、物理で習ったことが実際どう生かされているのかを知る機会は少ないので、望遠鏡の話で物理が出てきてとても嬉しく、物理がさらに好きになりました。